

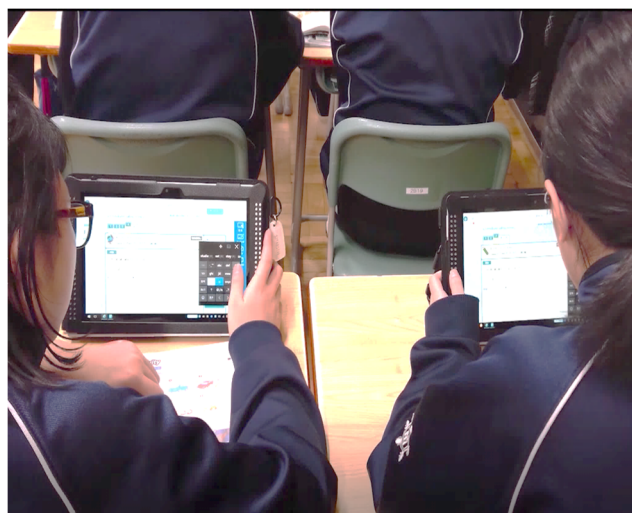
## 北海道清水町立 清水中学校



# 1人1台タブレットで教え合い・高め合い ～スピーキング活動のふりかえりでやる気と定着度アップ～

清水中学校では、GIGAスクール構想に先駆けてタブレットを導入しました。英語の授業で、生徒が1人1台タブレットを使い、ドリル学習する様子をご紹介します。

## ■ ドリル学習でふりかえりと定着



### 英語 2年：比較級・最上級

この日はスピーキング活動のあと、eライブラリのドリルと単元別プリントに取り組みます。

生徒同士でイラストを見せ合いながら最上級を意識して「1番大きい車」について英語で話したあと、**タブレットを使って、ドリルで文法事項を正確に理解できているかを確認します。**

授業の最後はプリントが配られます。生徒は答えを書き込み、手元に残ったプリントは持ち帰るように指示が出るので、家庭でその日の学習内容をふりかえる際に役立ちます。

▲【教材名：estのつけ方】手慣れた様子でタブレットを操作し、キーボードでアルファベットを入力。

**ポイント** スピーキング活動→ドリル→プリント教材の3段階で文法を繰り返し学習しながら定着を目指す

## ■ リトライと解説教材でやる気アップ

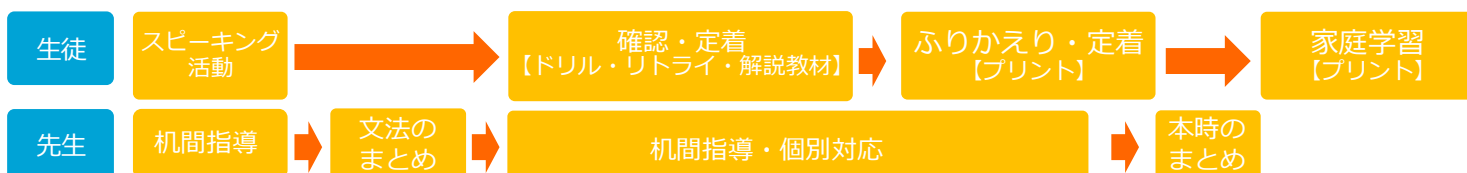


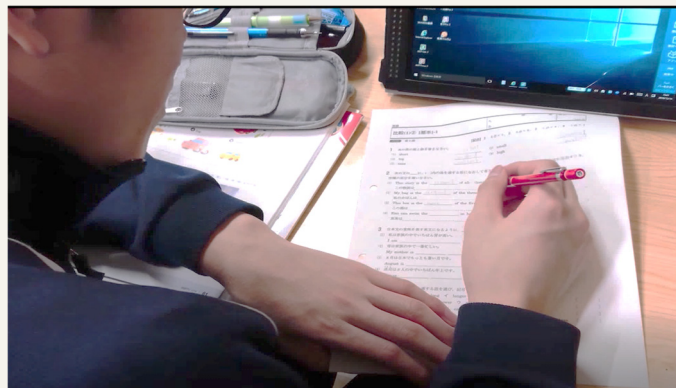
▲基本→標準→挑戦と生徒は自分のペースで学習。

先生の「基本から始めて！」という声掛けで、生徒はタブレットを使い、eライブラリのドリルに基本レベルの問題から取り組み始めました。1人で黙々と取り組む生徒や競争しながらどんどん進んでいく生徒、隣同士で相談する生徒など取り組み方は様々です。

「判定」を押すと正誤がわかり、その場で解説教材を見ることができます。さらに、「リトライ」を押せば、すぐに間違えた問題を解き直すこともできるので、「もう一回挑戦するぞ！」という声が教室のあちこちから聞こえてきました。友だちのやる気が周囲に伝わり、クラス全体が学習に前向きな気持ちになっているのが印象的でした。

### 【授業の流れ】





▲ 定着を図るにはプリントで集中して文字を書くことも大事。

## 友だちはよき先生であり、よきライバル

ドリルの出題順や選択肢がランダムになっているおかげで、タブレットを隣に並べて「この問題は何だろう？」と友だち同士で自然と教え合いが生まれるんです。個別に学習できる環境にありながらも、相談し合ったり、友だちと競い合ったりすることもあります。

不正解の音が鳴っても「私も間違えちゃった」「俺も頑張ろう」と言いながら、和やかな雰囲気で一糸懸念に取り組んでいます。また、正誤判定の音があると、つまづいている生徒に気づきやすいので助かっています。

言語活動として英語で友だちと話し合う時間を設けています。しかし、「対話の中で相手に伝わった」＝「文法を正しく理解した」とは限りません。そこで、生徒がわかったつもりでいることも、ドリルでもう一度確認させるようにしています。さらに**プリント教材で繰り返し基礎・基本問題を解くので、学習した内容の定着につながります。**e ライブラリの教材は、**準備に時間がかからないので、手軽に授業に取り入れられる点**は非常に重宝しています。



▲ 画面に大きく○×を表示。間違えても友だち同士で励まし合い。

## 先生の工夫

- ドリル学習の間は教室を回りながら生徒の進捗を確認して声を掛ける。
- 正誤判定の不正解の音を聞き、つまづいている生徒には個別指導をする。
- 単元別プリントを宿題にして、本時の学習を家庭でふりかえらせる。

## いろいろなカード帳で効率アップの勉強法



▲ 「動作をあらわす動詞」

▲ 教室前方のモニターに映しフラッシュカードとして大活躍！

モニターに日本語訳を映し、クラス全員でクイズ形式に英語を発音します。生徒が答えに詰まると、先生がカード帳をうまく切り替えて補足説明を交えながらテンポよく進めます。

活動の最後に「単語帳を自作するとかなり時間がかかるけど、eライブラリでは簡単に勉強できるよ。長文読解の前に英単語のおさらいに使ってみてね」と生徒に声を掛け、**先生も生徒も使えるいろいろなカード帳を、効率的な勉強法として紹介していました。**

## 高校入試過去問で地域の特徴を知る（社会科担当教諭）

**高校入試過去問データベース**

教科: 社会 教科

年度: すべて 年度

都道府県: 北海道 都道府県

難易度: すべて 難易度

傾向: よく出る 傾向

出題形式: ☐ 選択 ☐ 記述 ☐ 論述 ☐ 作文

大分類: 地理 大分類

中分類: 産業 中分類

小分類: 工業 小分類

H22 北海道 社会 問題

17 地域の特色について述べよう。

解説: 北海道は、日本最大の島国である。その土地の特色は、自然や産業に表れている。例えば、道庁所在地である札幌市は、冬の観光地として有名である。また、道庁所在地である札幌市は、冬の観光地として有名である。また、道庁所在地である札幌市は、冬の観光地として有名である。

◀ 絞り込み検索も可能。

プリント教材は宿題や定期考査対策など学習の補助として手軽に利用できます。中でも高校入試過去問データベースは、各都道府県の「地域の特徴」を知る上で非常に役に立っています。

なぜなら、**社会の入試問題は、各都道府県のその土地の自然や産業について出題されるからです。入試問題に触れながら、その地域ならではの問題を地理分野の観点から整理できるので、より理解が深まります。**